

県議会

おおいた

題字は、大分県立佐伯鶴城高等学校 3年 高木康祐さんの作品です。

■ 県議会ホームページURL (アドレス) <http://www.pref.oita.jp/21000/>

No. 76

平成21年11月発行
大分県議会

編集 大分県議会事務局
大分市大手町3丁目1-1
☎097-506-5035
(ダイヤルイン)
FAX 097-506-1785



第3回定例会

平成21年第3回定例会	1
主な質問答弁要旨	2
第1回議員出前講座	4
県議会の動き	6

平成21年第3回定例会

9月1日に開会、9月15日までの会期15日間で開催した。

開会后、議長からの諸般の報告に続き、景気・雇用対策を柱とする一般会計補正予算案(補正額387億9671万円)などの議案が提出され、広瀬知事が提案理由を説明した。

補正予算案は、9月補正では過去最大規模となるもの。中小企業への県制度資金の新規融資枠拡大や、就職活動中の離職者に対する生活費の無利子貸付制度の創設、港湾の物流機能維持のための港湾使用料の減免、障がい者福祉施設の耐震化、高校生奨学金貸付枠の拡充などが盛り込まれた。

7日から3日間にわたり行われた一般質問では、12名の議員が登壇し、県経済、景気・雇用対策や農業振興策、環境施策など、県政の重要課題について、執行部と活発な議論を行った。

知事提出議案等22件を原案どおり可決・同意し、議員提出議案2件及び委員会提出議案1件を可決、請願1件を採択し閉会した。

一般質問



県民クラブ
玉田 輝義 議員

政権交代後の県政運営
農業教育環境の充実



自由民主党
桜木 博 議員

政権交代と県政
中津日田道路



自由民主党
麻生 栄作 議員

教育の再生
大分臨海コンビナートの競争力強化



県民クラブ
首藤 隆憲 議員

介護保険制度
雇用のセーフティネット



自由民主党
毛利 正徳 議員

地方分権
教育問題



自由民主党
元吉 俊博 議員

水産業の振興
社会資本の維持管理



公明党
伊藤 敏幸 議員

福祉行政
新型インフルエンザ対策



県民クラブ
平岩 純子 議員

教職員の人事評価制度
認知症を抱える家族の課題



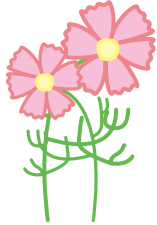
自由民主党
佐々木 哲也 議員

環境先進県
森林づくり



県民クラブ
深津 栄一 議員

旧町村部対策
森林保全と災害対策



自由民主党
三浦 公 議員

県有財産の利活用
坐来大分



自由民主党
大友 一夫 議員

行財政運営
農業問題

※質問項目は、一人2項目を掲載
しています。



問 政権交代に伴い、県政運営や県民生活は、様々な影響を受けると思われるが、県の認識と今後の舵取りについて



答 新政権に対しては、様々な観点から国民の期待と心配が相半ばしているのではないかと考えている。

県民中心の県政を進める観点から、景気回復と雇用の改善、県民の暮らしを守ることが何よりも大事だと考えており、この基本姿勢は、政権交代が起ころうとも、いささかも揺らぐものではない。

具体的な施策の方向性や優先順位など、新政権の動向を見守りつつ、厳しい時代に頑張っている県民の生活にしっかりと心を配りながら、住んでよかった、住んでみたいと思われる大分県づくりに総力を挙げて取り組んでいく。



問 今回の補正予算について



答 景気・雇用対策や暮らしを守り支えるための支援策など、県民の皆さんが首を長くして待っている予算ばかり。財源については、国の補正予算により措置された基金や交付金を活用し、一般財源や県債を使わないなどの工夫を重ねた。

国の補正予算の執行停止が心配されているが、国において議論した結果成立し、地方に内示された予算であり、内容的にも国、地方が共に取り組むべき景気対策等となっている。地方の予算計上に係るものについて国が予算を凍結することにはならないものと考えており、速やかな執行ができることを期待している。



問 本県農業教育の課題と県の取組、地域の集落営農法人と連携した担い手の育成について



答 農業高校では、非農家の生徒が増加傾向にあり、生徒が農業に対する興味・関心を高める取組がこれまで以上に必要となる。農業関連産業に就こうとする生徒も減少傾向にあり、進路対策について、農業分野への誘導が必ずしもうまくいっていないことが課題。

専門性を生かした進路を選択でき、幅広い選択肢も持つことができる農業教育を充実させ、魅力ある農業高校にしていきたい。また、義務教育段階においても、農業の厳しさやおもしろさ、環境を守ることの大切さが実感できるようにしていきたい。農業大学校では、1ヶ月間のインターンシップや就職相談会を実施するなど、農業法人等への就職指導を強化している。農業法人等に就職し、そこで生産技術や販売・経営ノウハウ等を修得し、独立した卒業生も出てきたところ。今後とも農業法人

等との連携を深め、力強い担い手育成の仕組みづくりを強化していく。

問

今回の補正予算に「漁業緊急保証対策資金」制度の創設が盛り込まれたところであるが、水産業の発展に向けた施策が展開されなければ効果のない予算になってしまいかねない。

今後の水産業の振興方針は

答

水産業は、地域を力強く支える大切な産業。次の3点を主な柱として取り組んでいく。

①水産資源の持続的利用の推進
禁漁区や休漁日の設定、効率的な種苗放流を実施するなど資源管理を一層強化する。

養殖では、疾病対策や新たな魚種の導入などにより消費者ニーズに対応した生産体制を確立する。

②水産物の商品力と集出荷機能の強化

ブランドチャレンジ認定品目7魚種を中心とした商品力強化と広域出荷・販路開拓に取り組み。

③漁家経営力の強化と担い手の育成・確保

豊の浜塾卒業生など、地域のリーダーとして活躍している漁業士に対する支援やヒジキ養殖の事業化など新技術の開発による経営強化を図る。

また、海洋科学高校等と連携して行うインターンシップ制度の充実により、新規就業者の育成・確保に努める。



海洋科学高校実習船

問

平成20年度に全国の児童虐待の相談件数は過去最悪を記録した。本県は522件で九州では福岡に次いで2番目に多い状況である。支援が必要な子ども

のための施設の整備など県の取組は

答

精神的ケアを必要とする子どもの短期的な心理療法や生活指導については、これまで県外の情緒障害児短期治療施設や県内の児童養護施設等に対応してきたが、児童虐待の増加等に伴い、新たな受け入れが難しい状況になっている。

また、児童養護施設等では、専門的な治療・支援に限界があるため、子どもの心のケアに関し、十分な知識と経験を持つ小児科医や精神科医の確保が適切に行われるよう取り組んでおり、現在大分市内の社会福祉法人において、情緒障害児短期治療施設の設置に向けた準備を進めている。

一方で、児童虐待やいじめ等に対して、来年4月に開設する「子ども家庭相談支援センター（仮称）」の整備などにも取り組んでいる。今後とも、関係機関、地域が一体となって、子ども一人ひとりの最善の利益のために努めていく。

可決・承認された議案（議員提出）

意見書（2件）

▽地方財政の安定的運営に関する意見書

▽私学助成制度の堅持及び充実強化を求める意見書

可決・承認された議案（委員会提出）

▽改正貸金業法の早期完全施行等を求める意見書

可決された請願（1件）

▽改正貸金業法の早期完全施行等を求める意見書の提出について
※意見書は、議長名で衆参両院議長、内閣総理大臣及び担当大臣あて送付しました。

可決・承認等された主な議案等（知事提出）

予算関係（3件）

▽平成21年度大分県一般会計補正予算（第2号） ほか

条例関係（13件）

▽大分県介護職員処遇改善等促進基金条例制定について

▽大分県中小企業者等向け融資に係る損失補償に関する条例の一部改正について ほか

人事関係（1件）

▽公安委員会委員の任命について

その他（5件）

▽工事請負契約の締結について ほか

閉会中の委員会活動
(所管事務調査)

総務企画委員会

10月1日(木)～2日(金)

(株)グラノ24k(福岡県遠賀郡)、大分県福岡事務所、長崎県議会、長崎県美術館を訪問。観光・地域振興や今後の本県の美術館構想の参考とするため、各事業の取組や効果等について調査を行った。



(株)グラノ24k

福祉保健生活環境委員会

9月25日(金)

大分県社会福祉センター、社団法人別府湾をきれいにする会を訪問。海上清掃船「清海」に乗船し、別府湾を中心とした大分県海域の「ごみゼロ」と船舶航行の「事故ゼロ」を目指した取組等について調査を行った。



海上清掃船「清海」

文教警察委員会

10月13日(火)

宇佐市内の高等学校を訪問。宇佐市高等学校教育振興会議と大分県立安心院高等学校後援会から要望があった件について調査を行った。



宇佐産業科学高等学校

第1回議員出前講座
(大分大学附属中学校)

10月19日、大分大学教育福祉科学部附属中学校において、今年度第1回目となる議員出前講座を開催。今回受講したのは3年生約160名。同校の卒業生である安部省祐議長が講師を務め、県議会の仕組みや役割、予算などについて説明した。

その後の意見交換では、「議員になって良かったこと、悪かったことは」「任期中に、これだけはやっておきたいことは」「大分県独自の条例はあるのか」など、生徒から活発な質問が出された。

最後に生徒会長の酒井さんが「説明が分かりやすく、学習を深めることができた。地方の政治は遠いものではなく、身近にあることが分かった。もっと政治について学び、積極的に参加することが大事。今日の授業をこれから生かしていきたい」と謝辞を述べた。安部議長が「日々の努力の積み重ねが、いつか必ず結果に結びつく。しっかり勉強して立派な人になってください」と結んだ。

生徒の声

- 県議会のしくみや仕事の内容がよく分かった。
- 地方自治は学校の授業で習ったが、今回の講座でさらに理解を深めることができた。
- 私たち住民に必要なことは、自分の地域の政治をよく知ることだと思った。
- 議長さんから直接話を聞くことができたので、県議会を身近に感じることができた。
- 今まで以上に政治に関心を持ちながら、新聞やニュースを見るようにしたい。
- 県議会は私たちの願いを実現し、より良い大分県をつくってくれているのだと思った。



第64回県議会56分勉強会

定例会会期中の9月8日、株式会社川崎かほす農園（豊後大野市三重町）代表取締役社長の川崎元助氏を講師に招き、「世界最強のかほす農園を作るまで」をテーマに講演をいただいた。

かほすとの出会いから現在に至るまでの苦労話など、ユーモアあふれる川崎社長の話に対し、議員からは「カボスは健康食品。県も頑張っている中、カボスを宣伝してもらおうのは心強い。頑張っておられる社長さんに感謝する」などの感想が寄せられた。



56分勉強会 円内は川崎元助講師

県議会を傍聴してみませんか？



傍聴席

本会議や委員会の傍聴をご希望の方は、日程を確認の上、会議当日、議会棟1階の傍聴受付までおいでください。先着順で傍聴券を交付します。

本会議場での傍聴については、盲導犬等の同伴ができません。

手話通訳又は要約筆記を希望される方は、本会議の前日までに、シルエットインダクター（耳掛け型補聴器）の貸し出しを希望される方は2日前までにお申し出ください。

傍聴席数は、本会議が一般席147席、車いす使用者席4席、委員会が各委員会室10席です。

【問い合わせ先】議会事務局議事課
電話 097150615022

県議会の広報

議会の活動を県民の皆様にお知らせし、県議会をより身近に感じていただくため、各種媒体を活用した広報に努めています。

●県議会ホームページ

本会議の生中継・録画中継、会議録や議会の日程、質問項目、議会のしくみと役割など様々な情報を掲載しています。
大分県議会
<http://www.pref.oita.jp/21000/>

●ケーブルテレビ放送

次のケーブルテレビ局で、本会議中継を行っています。

- 大分ケーブルテレコム
 - 大分ケーブルネットワーク
 - CTBメディア（別府市・日出町）
 - 白杵ケーブルネット
 - KCVコミュニティシヨンス（日田市）
- （放送時間等は各局にご確認ください）



●テレビ広報「県議会タイム」

定例会の主要な論点、各委員会

豆知識

①

質問答弁方式とは？

県議会では、一般質問の議論をより分かりやすく県民の皆さんにお伝えするため、平成20年第2回定例会（6月議会）から、これまでの一括質問方式に加え、一問一答方式、分割方式を議員が選択できる選択制を導入しています。

【一括質問方式】

質問項目すべてについて一括して質問し、一括して答弁を求める方式

【分割質問方式】

質問項目ごと、または分野ごとに分割して質問し、答弁を求める方式

【一問一答方式】

一問ごとに質問し、原則として一人に限って答弁を求める方式

●新聞広報「県議会だより」

定例会の予告（一般質問の質問者、主な質問項目）・報告、議会活性化の取組など、県議会の活動状況を大分合同新聞紙上でお知らせしています。

の活動状況など、県議会の動きを分かりやすくお知らせする番組です。各定例会後にOBS大分放送で放映しています。
（15分番組で年4回放送予定）

県議会 今後の動き

◆平成21年第4回定例会の日程 (予定)

- 11月26日(木) 開会
- 11月27日(金) 本会議・常任委員会
- 12月2日(水) ～ 4日(金) 本会議(一般質問)
- 12月7日(月) 常任委員会
- 12月10日(木) 閉会

◆政策研究協議会(第7回)開催

- 11月26日(木)

◆議会機能強化検討協議会(第5回)開催

- 11月27日(金)

◆特別委員会開催

- 12月9日(水)

- 行財政改革特別委員会
- 地域・産業活性化特別委員会
- 安全・安心な大分づくり特別委員会
- おおいたブランド推進特別委員会

県議会 これまでの動き

◆政策研究協議会(第3～6回)

- 7月31日(金)

- 九州・沖縄未来創造会議(仮称)準備会」の結果
- 海外調査研究
- 政務調査費
- 9月1日(火)
- 海外調査研究
- 政務調査費
- 九州・沖縄未来創造会議

- 9月14日(月) 海外調査研究

- 政務調査費

- 九州・沖縄未来創造会議

- 10月23日(金)

- 九州・沖縄未来創造会議

- 海外調査研究

◆議会機能強化検討協議会(第3回、第4回)

- 9月15日(火)

- 三重県議会調査から

- 今後の進め方

- 10月19日(月)

- 昨年一年間の大分県議会の活動状況と課題(会期を中心として)

- 特別委員会開催

- 行財政改革特別委員会

- 9月11日(金)

- 行財政改革プランの達成状況

- 試験研究機関の検証

- 地域・産業活性化特別委員会

- 9月11日(金)

- 中小企業の体質強化

- ①資金調達の支援

- ②経営革新、起業への支援

- ③産学官連携(技術連携、共同研究)

- 10月8日(木)

- 林業、水産業の活性化について

- ①林業振興策②水産振興策③後継者対策

- 安全・安心な大分づくり特別委員会

- 9月14日(月)

- 新型インフルエンザ等の感染症対策

- 食の安全

- ①食の安全・安心の確保

- ②食育の推進

- おおいたブランド推進特別委員会

- 9月14日(月)

- 県内への観光客増加のための取組

- 観光資源の再生

- まちづくりや観光を推進する地域

- リーダーの養成

- 留学生を活用した地域活性化施策



お知らせ

本会議場を見学しませんか

●定例会が開かれていないとき、本会議場を見学することができます。希望される方は、事前にお申し込みください。

【問い合わせ先】 議会事務局総務課

点字版・音読版

「県議会おおいた」のご案内

本紙の点字版・音読版を作成しています。詳しくは議会事務局政策調査課まで

豆知識 ②

特別委員会とは？

▶特定の事柄を専門的に調査するために設置される委員会です。調査、検討する内容はそれぞれ次のとおり。

行財政改革特別委員会

行政改革、財政改革、地方分権の推進、規制緩和

地域・産業活性化特別委員会

地域の振興、農林水産業・商工業の振興、企業誘致

安全・安心な大分づくり特別委員会

福祉・地域医療、防災対策、環境対策、地域の安全・安心の確保、食の安全

おおいたブランド推進特別委員会

地域資源の活用、文化・スポーツの振興、観光・国際交流の推進、人材育成

※このほか予算・決算を審議する時に、予算特別委員会、決算特別委員会が設置されます。

お問い合わせは
県議会事務局各課まで

【総務課】 議会庶務、政務調査費、情報公開など ☎097-506-5019
【議事課】 本会議、常任委員会、傍聴など ☎097-506-5022
【政策調査課】 調査業務、特別委員会、議会広報など ☎097-506-5035